



毎日、生活していく中で必要な物は、たくさんありますよね。中でも「お風呂」や「調理」などに欠かせないのが、蛇口をひねればすぐに出る、お湯です。お湯を作るには「給湯設備」が必要です。その給湯設備ですが…
現在、世界的なコロナ禍による **半導体などの部品不足** によって生産の遅れが続いています。今後の見通しについては様々な説がありますが、**2022年 秋頃** まで納期が遅れる状況は続くとみられます。

半導体などの部品不足で日本中のご施主様がお困りです。

給湯設備の平均寿命は？

12年～15年とされています。（※メーカーが発表している寿命は、8年～10年）

故障の際にみられる主な前兆は？

- 急に水になる。
- 沸き上げが出来ない。
- お湯になるまでに時間がかかる。
- 水漏れしている。
- 機器から変な音がする。
- エラーメッセージが表示される。
- お湯の量が少ない。
- お湯の設定温度が安定しない。

（※もちろん、いきなり故障してしまう場合もあります。）

＼ 協力会社さまに、現在の納期を聞いてみました。 ／ (2022.5)

	エコキュート 	ガス給湯器 	石油給湯器 
コロナ	3ヶ月	3週間	2ヶ月
ノーリツ	—	2ヶ月	3ヶ月
パロマ	—	3週間	—
三菱電機	2ヶ月	—	—

また、**ウォシュレット**も同様に納期遅延な状態になっています。

昨年の11～12月に注文を頂き、3月までに4名のお客様が無事に交換する事が出来ました。

一度、ご家庭で確認して頂き**2010年(平成22年)以前**の物でしたら、お気軽にご相談下さい。